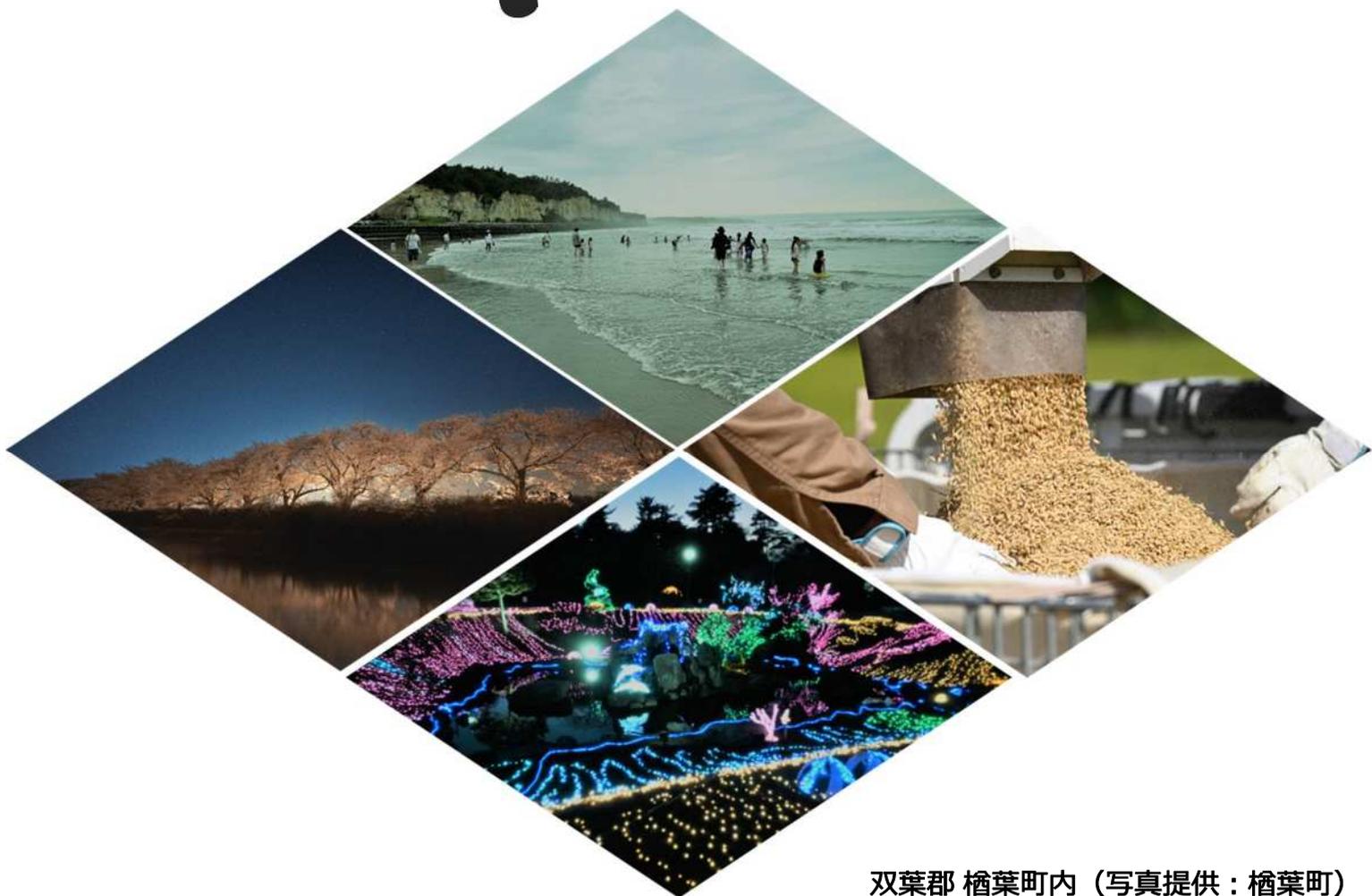


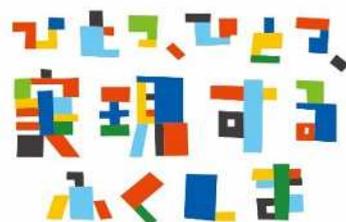
応援職員広報誌

with Fukushima



双葉郡 檜葉町内（写真提供：檜葉町）

令和5年7月
福島県市町村行政課



目次

I 応援職員紹介

南相馬市	P1~2
川俣町	P2
広野町	P2
檜葉町	P3~4
富岡町	P5~6
川内村	P7
大熊町	P8~9
双葉町	P9~10
浪江町	P10~19
葛尾村	P20
新地町	P20
飯館村	P20~21

記載内容

氏名	①所属課(業務内容等) ②派遣元団体(出身地) ③派遣期間または任期	派遣市町村
写真	自己紹介(派遣の動機など)	

II information

ご案内	P22
-----	-----

さかた たいぞう
坂田 泰三



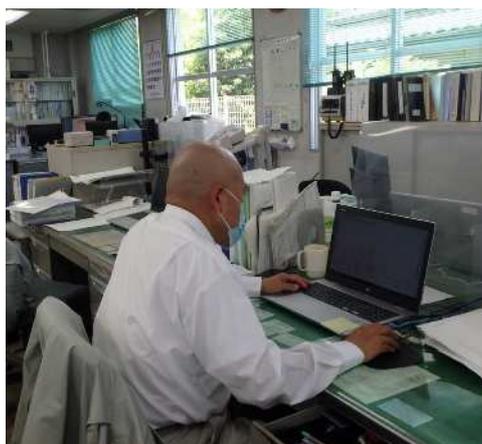
- ①土木課
(大震災や豪雨災害からの復旧工事)
- ②神奈川県
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

南相馬市

神奈川県の任期付職員として南相馬市に派遣されて3年目となります。

主な業務は、大震災や豪雨等で被災した橋梁の架け替え工事や修繕工事を担当しています。写真は、今年3月に架け替え工事が終了した東畑橋です。地域住民からも感謝され、微力ながら復旧・復興に貢献できたのではないかと考えています。今年はコロナ対策も緩和されたので、県内の金賞受賞酒蔵巡りなどをしようと思っています。

やなぎだ てつや
柳田 哲也



- ①下水道課
(積算・発注・工事監理業務)
- ②大阪府枚方市
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

南相馬市

平成7年の阪神淡路大震災を前職の市役所職員として水道本管の復旧工事に従事させていただきました。

平成23年の東日本大震災の時も派遣してもらいたかったのですが、その時は叶いませんでした。

今回、枚方市の職員として南相馬市に派遣されましたので、福島県・南相馬市の仕様を学び下水道工事の業務を行っていきたいと思います。

おけや まこと
桶屋 眞士



- ①建築住宅課
(建築の設計や工事を担当)
- ②神奈川県
- ③令和3年4月2日から令和6年3月31日まで

南相馬市

東北三県で建築業務に従事し8年目、福島県では富岡町に1年(当時は高知県派遣)と、南相馬市が3年目です。

福島県は自然が豊かですね。休日に晴れていれば、オートバイで走り回って景色を堪能しています。

また、所属する京都の団体で有志により理科教室を開催しているのですが、2013年からは毎年秋に福島県でも開催しています。2021年は富岡町で開催し、福島第一原子力発電所を見学できました。本年は11月に郡山市で開催予定です。

とちもと ゆうすけ
栃本 悠佑



- ①土木課（道路・橋梁等の整備計画及び工事の設計・施工監督業務）
- ②東京都杉並区
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

南相馬市

今年度より東京都杉並区から南相馬市に派遣となりました。茨城県出身です。

震災復興に携わることのできる貴重な機会であり、自分自身の成長にもつながると思い、派遣を志望いたしました。

着任当初は、慣れない土地での生活や業務に不安がありましたが、親切な職員の方々に助けていただきながら日々業務に取り組んでいます。

また、東北地方で生活することが初めてのため、この機会に美味しい食事や自然を満喫したいです。

ふじしろ みきほ
藤城 幹穂



- ①原子力災害対策課（除染廃棄物仮置場の返還業務に係る設計・積算）
- ②福島県（愛知県豊橋市）
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

川俣町

川俣町でお世話になって、早一年が経ちました。1年目は右も左もわからない状態でしたが、ようやく自分の役割分担が掴め、なんとかこなしている日々です。携わっている仮置場返還工事はまだ半分ほど残っており、まだまだ勤めることができそうです。

余談ですが、コロナ感染も5類になり、今年はせっかく福島県に来たので、去年は行けなかった温泉巡りをしようと計画しており、土湯、飯坂、会津東山温泉に行く予定（一部実施）です。またさらに足を延ばして、宮城、山形へも行ってみたいと思います。

最後に、まだまだ原発災害の終息までの見通しがつかず、処理水問題もある中、少しでも県民の皆様へ寄り添って、穏やかな日々を取り戻すことが出来るよう頑張りたいと思います。

さとう まさみ
佐藤 正美



- ①復興企画課（復興事業維持管理業務）
- ②福島県（神奈川県小田原市）
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

広野町

浪江町に派遣され5年が経過しましたが、浜通りは、まだ復興の途上でお手伝い出来ることがあると思います、再度任期付き職員に応募しました。

双葉郡の北の端、浪江町から移動になり南の端の広野町での勤務となり町内に居住しております。

人の数、スーパーの込み具合から復興が進んでいると感じられますが、なお復興の進捗が図れるようお手伝いしたいです。

はっとり まさひろ
服部 正裕



- ①建設課都市計画係
- ②福島県(神奈川県横浜市)
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

檜葉町

神戸市須磨区で阪神淡路大震災に遭遇、被災したことから3.11東日本大震災で被災した東北地方の復旧、復興の一助となればと思ったのが応募の動機です。岩手県で8年間復旧、復興事業に従事し、事業がほぼ完了したことから、復旧、復興が遅れている福島県の任期付き職員に応募しました。

建設係から都市計画係へ部署替えして2年、許認可手続きは不慣れなままです。

去年は会津地方を家内と旅行したが、今年は相馬野馬追を見てみたいです。

はら いわお
原 岩男



- ①建設課
(下水道関連工事の設計・監督 他)
- ②神奈川県
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

檜葉町

東京都町田市役所で土木技術職員として、入職してから再任用期間満了までの40数年間地方自治体職員として職務に専念してまいりました。

令和3年度から、神奈川県任期付災害派遣職員として、福島県檜葉町に派遣、現在に至ります。

未曾有の震災から12年経ちました、しかしながら全面的な復興には至っていないとの思いから、定年退職後の私でも、自治体職員の土木技術職としての知識や経験を少しでも被災地のお役に立てればと考え、神奈川県の派遣職員募集に申し込みました。

やまもと しげる
山本 茂

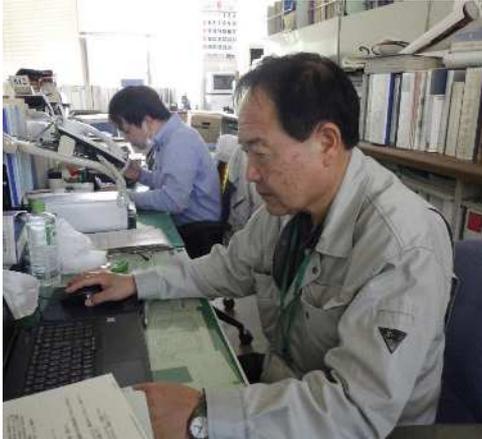


- ①建設課建築住宅課係
(宅地開発関連土木工事など)
- ②神奈川県(愛知県知多郡阿久比町)
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

檜葉町

復興の一助になればと思い神奈川県の派遣に応募しました。以前は道路や堤防などの業務を担当していましたが、建築住宅係という経験のない部署に配属となりましたが、職場の方の助言や支援も十分にあり大変恵まれた環境で仕事をしております。福島県は来るのも住むのも初めての場所ですので、文化や自然、歴史などを見聞して充実した休日を楽しみたいとドライブの計画を立てています。

すがの なおよし
菅野 直義

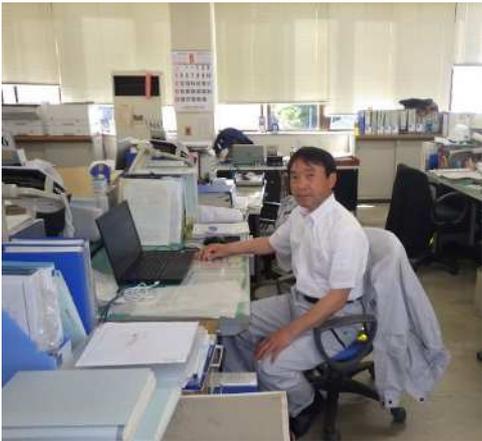


- ①建設課
(道路、河川工事の積算、発注、監理業務)
- ②神奈川県
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

檜葉町

檜葉町に赴任して3年目となり職場と地域にも慣れ、町の住民数を震災前のレベルに戻し、活気のある町づくりのための生活環境整備にいくらか貢献できるように職務を遂行しています。

たかはし こういち
高橋 弘一



- ①建設課
(公営住宅維持管理、建築指導、工事監理)
- ②神奈川県
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

檜葉町

令和3年度から檜葉町に派遣され今年度で3年目となります。仕事内容は主に、町内の公営住宅における修繕業務全般を担当しており、居住者の方と直接接する機会も多く、迅速かつ丁寧な対応を心掛けています。
職場の雰囲気は良好であり、書類作成や現場進捗において気付いた点を出し合いながら進めております。
檜葉町は自然環境に恵まれ、温泉施設もあることから、週末町内各地をウォーキングや、温泉入浴等でリフレッシュを図っています。

のぐち ゆうた
野口 裕太



- ①建設課建設係
- ②千葉県
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

檜葉町

被災地のインフラ整備に携わることで、大小様々な規模の土木工事に関する経験を積みたいと思い、派遣を希望しました。檜葉町には地域住民による道路の草刈作業等、住民が主体となって地域美化のために協力する枠組みがあり、地域のつながりの強さは、役場の課全体で協力して業務に向き合う、風通しの良い雰囲気にも通じるものがあると感じます。
浜通り各地の名所や名物料理を見て回って、復興の状況を広く発信していきたいと思っています。

さきかわ きよし
崎川 清



- ① 都市整備課
- ② 神奈川県
- ③ 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

富岡町

応援派遣に応募したのは、東日本大震災を神奈川県砂防課で経験し、故郷が岩手県一関市で復旧復興にお役立ちしたいと思ったこと、また横浜の富岡に以前暮らしていたことで3箇所目に同じ名前の富岡町を希望しました。

富岡町は、前派遣先の岩手県や宮城県と違って、津波被害以外に「原発による避難」とほかと比べ大変だったと知りました。神奈川県での経験が少しでも復旧復興のお役に立てればと、微力ながら頑張りたいと思っています。

やまぐち ゆうた
山口 祐太



- ① 住民課
- ② 東京都新宿区
- ③ 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

富岡町

富岡町に来るまでは、すでに震災より10年以上経過しているため、復興も進みある程度便利になっている状態を想像していましたが、実際に震災当時閉店したままの店舗や規制解除されたばかりの夜ノ森地区を目の当たりにして、まだまだ復興はこれからであることを強く実感しました。

富岡町では、避難者のコミュニティ形成支援業務を担当しており、町外への避難者がまだ多いため、避難先での円滑なコミュニティ形成のお役に立てればと思っています。

しが ことみ
志賀 紀美



- ① 生涯学習課
- ② 東京都品川区
- ③ 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

富岡町

私は、祖父母が県内に住んでいることから福島県にはゆかりがありました。震災後も県内を訪れることが多く、現地で少しでも役に立てたらとの気持ちで志願しました。

現在は、とみおかアーカイブ・ミュージアムに従事し、富岡町の歴史と震災・原子力災害の記録を来館者に伝えるとともに自分自身も学んでいます。

休日には、県内を散策してご当地料理や文化、自然などに触れ福島県の魅力をたくさん感じています。

微力ではありますが、力になれるよう頑張ります！

ふじき たけお
藤木 岳夫



- ①福祉課
- ②神奈川県川崎市
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

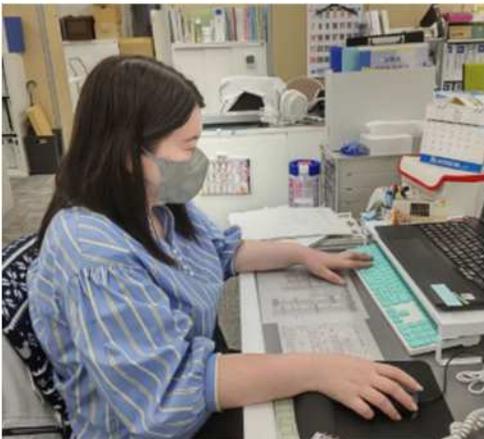
富岡町

定年を機に、新しい景色を迎えに行きたい、と被災地派遣を希望しました（家族の強い賛同は、厄介払いのためでしょうか……）。

生活困窮者支援という職務課題は重いものですが、気軽にあいさつを交わしてくれる富岡町役場のみなさんに混じって、毎日、明るい気持ちで出勤しています。

去る日曜日、はじめての県内登山で、深い森と雄大な山容に感動しました。次は……と、毎晩、川崎の山仲間からの饒別『福島県の山』をながめています

かしわばら りえこ
柏原 利栄子



- ①健康づくり課
- ②埼玉県川口市
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

富岡町

私は、福島県出身であり、地元福島の復興のために役立ちたいと思ったことが派遣の動機です。富岡町では、切れ目ない支援をしていくため係内で報連相を密に行い、方針を決め支援しており、係内全員が住民の情報を把握しており、より住民に寄り添った保健活動をしているという印象があります。川口市では、母子保健をメインに行っていたので、富岡町では成人保健を勉強し特定保健指導やがん検診の業務をきちんとできるようになることが目標です。

おいかわ ゆうた
老川 優太



- ①福祉課（障害福祉、保育）
- ②埼玉県さいたま市
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

富岡町

令和5年度より富岡町役場福祉課へ派遣となりました。東日本大震災の発生時には私はまだ中学生でしたが、報道の映像などで子どもながらに「大変なことが起きたんだ」と実感させられました。その後、派遣元の市役所に入庁し、防災や福祉の業務を経験していくなかで、被災自治体のいまを自分の目で見るとともに、微力ながら復興へのお手伝いができればと考えたことから応募しました。

現在は、公私ともに役場職員の皆さんにお世話になっており、日ごとに富岡町への愛着が増えています。いろいろな行事等に参加させていただき、富岡町の一員として認めてもらえるよう頑張ります！

みなかわ なおき
皆川 直喜



- ①住民課
(村営住宅の維持補修、家賃徴収等)
- ②神奈川県(猪苗代町)
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

川内村

派遣地の希望、指定はしませんでした。が、県内の川内村に派遣となりました。通算5年目となり、今年度で任期満了となります。県内の復興に微力ながら携わることが出来たので、良かったと思っています。

話は変わりますが、福島県は面積も広く、自然に恵まれて、バイクツーリングに適したルートが沢山ありますので、ぜひ走って景色を楽しんで下さい。(もちろん車、自転車でもOKです。)

しぶかわ こう
渋川 幸



- ①建設課土木係(公共施設の営繕業務)
- ②東京都足立区
- ③令和5年4月1日から

川内村

東日本大震災から12年が経過し現在でも支援を必要としている方々のために何かお手伝いできたらと思い派遣を志望しました。

最初の頃は新しい環境での生活や仕事に不安もありましたが、職場の皆様にも温かく迎えていただき、日々充実した時間を過ごしています。

いづか ゆか
飯塚 由佳



- ①保健福祉課(保健師業務)
- ②福島県(岐阜県下呂市)
- ③平成28年4月1日から令和6年3月31日まで

川内村

保健師になって10年が過ぎました。

業務は主に母子保健ですが、それに限らず特定保健指導や介護予防等手広く携わっています。

村では、こどもの虫歯有病率が県平均より高い傾向にあり、保育園と協力しながら虫歯予防に取り組んでいます。今年は保育参観の日に虫歯予防教室を開催しました。この教室は、私が赴任当初から担当しており、近年は歯科衛生士にも協力してもらいながら、続けています。

おざわ ひろみつ
小沢 裕充



- ①復興事業課
(町道の維持管理及び新設改良事業)
- ②福島県(千葉県木更津市)
- ③令和5年4月2日から令和6年3月31日まで

大熊町

私は、福島県任期付職員として採用される前は、昨年度まで9年間にわたり宮城県気仙沼市で市街地整備の復興事業に携わっていました。いままでの経験を元に、微力ながら福島県の復興にお役に立ちたいと思い志望しました。

福島のが皆さんが一日も早く元に戻れるよう、しっかりとしたライフラインづくりをしていきたいと思ひます。

にしおか てつお
西岡 哲男



- ①復興事業課
(工事設計・監理)
- ②福島県(宮崎県宮崎市)
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

大熊町

宮崎県宮崎市役所を退職後東日本大震災の復興支援に携わり7年目を迎えます。今年度4月から大熊町に来ましたが、震災後11年を経過してもなお多くの帰還困難区域があり原子力災害からの再生の大変さを感じます。福島は自然に恵まれ水もきれいだし観光地も多く魅力的なところだと思ひます。

そね こうじ
曾根 浩二



- ①復興事業課(建築行政業務及び営繕業務)
- ②福島県(島根県松江市)
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

大熊町

福島県には、遠藤新、円谷幸吉、田部井淳子さんに代表されるように、粘り強い県民性を感じます。役場でも堅実にまた誠実に仕事を進める職員が多く、たくさんの方を教へていただけています。

大熊町のある浜通りは気候温暖で、出身地に比べて雨が少なく過ごしやすいです。

もうすぐ新しい教育施設が完成します。この町にたくさんの方が定住できるよう町施設の整備やまちづくりに取り組んでいきます。

いいむら はるお
飯村 治雄



- ①産業課農林土木係（ため池復旧工事等、設計積算、現場監理等）
- ②福島県（静岡県掛川市）
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

大熊町

岩手県釜石港防潮堤復旧工事を皮切りに、岩手県、南三陸町、宮城県庁と10年間を復旧・復興に従事しました。昨年、面談会で福島県浜通りでは、まだまだ人出不足ということを知り、少しでもお役に立てれば、という思いで業務しています。今までとは違う事務の流れや積算システムに戸惑いながらの毎日です。休日には、周りの状況を知りたくて、原発関連施設の見学やイベントに参加しています。

せきね けいすけ
関根 啓助



- ①建設課兼農業振興課
- ②茨城県東海村
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

双葉町

茨城県東海村から参りました。派遣にあたって住環境や仕事に不安がありましたが、双葉町の皆様に温かく迎えていただきました。馴染みのない業務も指導いただきながら取組み、日々充実した時間を過ごしております。休日は県内観光や買物を楽しんでいます。双葉町にオープンした浅野燃系のタオルがとてもきもち良いのでおすすめです。

みやもと かずひと
宮本 和人



- ①総務課（復興業務に携わる職員に関する業務および総務一般に関する業務）
- ②神奈川県
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

双葉町

これまでの公務員経験を震災復興に生かしたいとの思いから、今年度、双葉町に派遣をさせていただきました。復興業務に携わる職員および総務一般に関する業務を担当させていただいております。着任当初は、慣れない環境に不安もありましたが、温かく迎え入れてくださった双葉町の皆様のおかげで、とても充実した日々を過ごしております。いただいたご縁に感謝し、チーム双葉の一員として微力を尽くしてまいります。

かねこ のりひこ
金子 範彦



- ①農業振興課(営農再開支援業務)
- ②福島県(茨城県日立市)
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

双葉町

本年度で任期付職員として福島県内で従事するのは10年目となります。学生時代を仙台市で過ごしたこと、震災発生後の悲惨な被災状況を目の当たりにして、これまでの土木の経験や知見が被災地の復旧・復興に生かせるのではないかと考え、応募しました。赴任してから休日を利用して県内各地を訪れましたが、福島県の第一印象は広いということでした。また、食べ物や日本酒も美味しいことも印象に残りました。赴任して2年間で県内の「道の駅」巡りをしながらほぼ県内の自治体を訪れることができました。今後は残された任期を自身の集大成として頑張りたいと考えています。

すずき のぶとし
鈴木 信俊



- ①教育総務課
- ②茨城県北茨城市
- ③令和3年4月1日から令和6年3月31日まで

双葉町

双葉町教育委員会にお世話になって3年目を迎えました北茨城市役所派遣職員の鈴木と申します。
双葉町教育委員会及び双葉町の雰囲気にも大分慣れ、職員の皆さんが目的を持って目標達成に向け進んでいる姿を傍らで見ておりますが、いつもその姿に感心しております。
私は、微力ながら引き続き町立学校仮設校舎等の修繕保守管理業務を通して、快適な教育環境の確保に努めて参ります。

よしもと ゆきひろ
吉本 幸弘



- ①産業振興課商工労働係
- ②神奈川県
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

浪江町

・派遣の動機
東日本大震災からの復興支援に少しでもお役に立てることができれば、という思いをもったのがきっかけです。
・福島県の印象
浜通りはさわやかな時季が多くて過ごしやすいです。
・派遣先職場の雰囲気
個性豊かな8人の係です。
・福島県でやってみたいこと
まずは担当する業務内容を早く把握して、しっかりと業務をこなすことに注力したいと思います。
系の業務は、商工だけでなく観光まで含んでいるのでかなり幅広いですが、町の復興と再生の加速化に役立つよう努めたいと思います。

いいざか としひろ
飯坂 利弘



- ①住宅水道課上下水道係
- ②神奈川県
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

浪江町

請戸川の桜、浪江女子発組合と花火大会、数年ぶりに開催された歓迎会、そして工事発注とあつという間の2か月間でした。役場の帰り道（徒歩通勤）に、道の駅で購入できる「一生幸福」「故郷ふたつ」「ゆい」など美味しい地酒を楽しんでいます。また、お土産は「なみえ焼きそば」が定番になりました。親切な職場の皆さんと一緒に頑張りたいと思います。

まえだ かずひこ
前田 一彦



- ①農林水産課
（ため池の保全と管理に係るソフト・ハード）
- ②神奈川県
- ③令和4年4月1日から令和6年3月31日まで

浪江町

浪江町での派遣は2年目になりました。所属は農林水産課農業土木係に在籍し、町内のため池について、放射線汚染の土砂除去や老朽化や施設の破損によるため池を健全に発揮でき安全に保全するための業務を行っています。昨年までのコロナ渦とは異なり、今年は休日に福島県内の村や町をぐるりと巡る予定です。

さいじょう けんと
西条 健人



- ①企画財政課（広報誌業務・各週統計調査）
- ②東京都新宿区
- ③令和4年4月1日から令和6年3月31日まで

浪江町

東京都新宿区から応援職員として派遣され、浪江町にきました。現在の業務は、町の広報紙製作や各種統計調査を担当しております。日々、情報をまとめて発信し、浪江町の魅力を伝える役割を果たしています。生活面では、美しい自然と温かい人たちに囲まれながら充実した日々を過ごしています。微力ではございますが、浪江町の復興の一助となれたら良いな～と、思っています。

はまだ ようへい
濱田 洋平



- ①企画財政課(移住推進)
- ②神奈川県横浜市
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

浪江町

被災地の復興に携わりたいという思いがあり、派遣を希望しました。穏やかながら活気ある上司・同僚の皆さんとともに移住推進施策に取り組み、やりがいを感じています。プライベートでは、この度EVのカーシェアに登録しましたので、浜通り・県内・東北を巡り、見聞を広めたいと思っています。

いわさわ としゆき
岩澤 利之



- ①建設課土木管理係(橋梁、道路維持)
- ②神奈川県(神奈川県横浜市)
- ③令和4年4月1日から令和6年3月31日まで

浪江町

浪江町に派遣され二年目となりました。組織改編があり、建設係から土木管理係となり、より深く浪江町に関わることができてきました。職場の雰囲気もよく、楽しく仕事できています。休日は、ドライブがてらカフェ巡りをして、美味しいコーヒーやスイーツを堪能しています。この魅力ある福島が、復興を通して飛躍して欲しいと願っています。

とざわ ちから
斗沢 力



- ①産業振興課
- ②神奈川県
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

浪江町

今年度から神奈川県から派遣になりました。町内の産業団地の整備に係る事業を担当しています。浪江町では現在既に整備された産業団地に次々に企業が立地しており、復興の加速が感じられます。職場の雰囲気は上司・同僚の方々是和気あいあいとした雰囲気です。職場の雰囲気は上司・同僚の方々是和気あいあいとした雰囲気です。職場の雰囲気は上司・同僚の方々是和気あいあいとした雰囲気です。職場の雰囲気は上司・同僚の方々是和気あいあいとした雰囲気です。休日は出来る限り福島県の観光地をドライブしたいと思っています。

きはら かなこ
木原 可南子



- ①産業振興課(カーボンニュートラルの推進)
- ②岡山県赤磐市
- ③令和4年4月1日から令和6年3月31日まで

浪江町

昨年4月に派遣されて2年目となりました。最初は慣れない土地での不安がありましたが、周りの方に支えていただき、充実した毎日をご過ごしています。業務では町のカーボンニュートラルの推進に携わっていますが、日々新しいことの積み重ねで、多くの学びと経験をさせていただいています。短い期間ではありますが、町のカーボンニュートラルと復興の推進の一助になれるよう努めてまいりたいと思います。

いわさ わたる
岩佐 航



- ①市街地整備課
(F-REIに係る周辺環境整備業務)
- ②埼玉県
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

浪江町

今年度より埼玉県から浪江町に派遣となりました。まちづくりやセミナーの開催など派遣元では経験したことのない業務に携わらせて頂き新鮮な気持ちで毎日をご過ごしております。浜通りには初めて来ることとなりましたが、特に原発被災地では未だに立ち入り制限区域も残り、生活のふとした瞬間に、震災から12年が経過した現在でも消えない爪痕を感じさせます。少しでも浪江町の力になれるよう努めていきたいと思ひます。

てらにし たつお
寺西 達生



- ①住宅水道課住宅係
- ②神奈川県(東京都町田市)
- ③令和4年4月4日から令和6年3月31日まで

浪江町

前職では、岩手県職員として、陸前高田市に派遣され勤務しておりました。原発被害に遭った福島県の復興に対して、これまでの経験を生かして少しでもお役に立てればと考え、神奈川県任期付職員(被災地派遣)の採用募集に応募しました。職場では、上司や同僚の方々に様々なご配慮を頂き、風通しが良く、非常に良い雰囲気です。浜通りに暮らしはじめて1年になりますが、気候も穏やかで非常に暮らしやすいと感じています。

うらさき ゆうき
浦崎 勇貴



- ①総務課(管財業務)
- ②千葉県成田市
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

浪江町

浪江町の復興の一助になりたいという思いから、派遣を希望しました。
現在は、管財業務を担当しており、主に役場庁舎の管理等を行っています。業務は多岐にわたりますが、周りの方々のサポートのおかげで順調に業務を進めることができています。
休日は、県内の観光地やグルメを巡り、福島県の魅力を見つけたいです。

きむら まさと
木村 正人



- ①教育委員会生涯学習課(図書館業務)
- ②高知県(埼玉県)
- ③令和2年4月2日から令和6年3月31日まで

浪江町

浪江町図書館が、昨年6月に11年ぶりに再開しました。その準備作業に係わってきましたが、本当に大事なのは、その後の運営だと思っています。利用の少ない小さな図書館ですが、より良い“浪江町図書館”となるよう引き続き頑張ります。
今年こそ愛車(マウンテンバイク)で猪苗代湖一周(およそ60km)の「イナイチ」走破に挑戦したいと思います。

とよしま けんいち
豊島 健一



- ①産業振興課(産業団地整備・維持管理)
- ②神奈川県
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

浪江町

神奈川県の被災地派遣職員として今年の4月から浪江町にお世話になっております。
夏季は涼しく快適な気候であり、冬季は東北地方の中でも積雪が少ないといわれている自然環境や働きやすい職場環境の中で過ごしています。
休日は福島県の食と文化を満喫して1年間過ごしたいと思えます。

ちば しょういち
千葉 省一



- ①農林水産課（県営ほ場整備事業の調整）
- ②神奈川県横浜市
- ③令和4年4月1日から令和6年3月31日まで

浪江町

毎朝、鳥のさえずりを耳にして、請戸川沿いの桜並木トンネルをのんびり歩いて通勤する生活は、2年目となりました。昨年度の経験を活かし、日中は県担当者との調整業務等を精力的にこなしています。（笑）退庁後は、浪江町スポーツセンターで一汗かいて、心身ともにリフレッシュ、その後は、大堀相馬焼のジョッキを片手に、晩酌しています。残りの派遣期間も引き続き、自然豊かな環境に囲まれた浪江町で、充実した日々を過ごします。

ふくえい ひろし
福栄 寛



- ①住民課（固定資産税賦課事務）
- ②和歌山県田辺市
- ③令和3年4月1日から令和6年3月31日まで

浪江町

派遣業務3年目で、今年が最後の年になりますので、これまで2年間の総仕上げとして、与えられた業務を完遂できるように頑張ります。浪江町職員の皆様の復興に向けたご努力のために、微力ではありますがサポートさせていただきたいと思います。

つなしま ひろし
綱島 弘



- ①総務課管財係（町有地の貸借、行政財産の使用許可）
- ②神奈川県
- ③令和5年4月3日から令和6年3月31日まで

浪江町

神奈川県綾瀬市役所を退職後、令和2年4月から復興庁へ勤務し、令和5年3月までの3年間宮城県石巻市の復興に関わってきました。引続き、復興に向けて自分の経験を少しでも活用できればと思い、神奈川県に採用され浪江町での勤務となりました。これからも、東日本大震災で被災した人々のために、少しでも力になれるよう、また、自分の生き方の自信にもなるよう頑張りたいと思います。

あかほ みつる
赤穂 満



- ①生涯学習課
- ②神奈川県(群馬県)
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

浪江町

教育委員会の生涯学習課社会体育係でスポーツセンターの管理や体育イベント等の業務を担当しています。新型コロナウイルス感染症の位置付けが代わり、各種イベント等も制限のない開催となり、盛り上がることと思います。疲れを癒すためにも、県内の名所、名湯を訪れることが楽しみです。

いしやま としのぶ
石山 利信



- ①農林水産課農政係(営農再開支援、園芸振興、水稲振興、法人支援、地域農業活動推進事業)
- ②神奈川県(宮城県)
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

浪江町

浪江町農林水産課派遣2年目となります。原子力被災から12年目となり営農再開に向け、営農再開に向けた支援事業に携わっていますが、時間が経つにつれ、当時生業としていた人達が高齢化となり、営農再開するための農業従事者としては厳しい状況にあります。営農再開するための支援事業としては、様々な事業がありますが、微力ながら復興事業の一助となればと思います。また職場の先輩方からの助言や支援もあり、大変良い環境になっています。また、職場の情報をもとに、休日には福島ของ素晴らしい自然や温泉等を堪能しています。

さいとう ゆうき
齊藤 佑貴



- ①市街地整備課(浪江駅周辺整備)
- ②宮城県仙台市
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

浪江町

大学卒業の時に東日本大震災を経験し、当時から土木技術者として地元福島の復興に携わりたかったこと、また、妻の地元が浪江町であることから派遣を希望しました。

職場について、浪江町職員はもちろんのこと他自治体や民間の方など様々な経験を持った職員が在籍し充実した日々を過ごしています。

浪江町中心市街地の一日も早い復興と、にぎわいのある環境の再生を目指して日々業務に取り組んでいきます!

むらかみ りゅういち
村上 隆一



- ①建設課（登記事務、用地買収事務）
- ②神奈川県
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

浪江町

神奈川県派遣としては最終年度、浪江町での勤務は4年目を迎えました。
町内の各種事業も具体化が進み、町の復興が少しずつ見えてくるようになりました。
来年3月にどんな姿になっているか楽しみです。その後も年に一度くらいは復興を確認しに訪れたいと思っています。

やまぎし としかず
山岸 敏和



- ①農林水産課農政係
- ②神奈川県（山形県）
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

浪江町

民間企業定年退職を機に復興事業に参画したい気持ちで任期付職員に応募しました。4月より農林水産課で畜産施設の造成工事、建築工事の監督員業務を担当しています。耕畜連携による営農再開に貢献できる施設なので頑張りたいと思います。

もり まさひろ
森 雅博



- ①農林水産課（畜産担当、飼料栽培担当）
- ②神奈川県（大阪府）
- ③平成31年4月2日から令和6年3月31日まで

浪江町

堺市役所時代に東日本大震災があり、発災三日目に岩手県釜石市に保健師とともに派遣された経験があり、この経験から定年退職を機に神奈川県被災地派遣職員となり、浪江町で農業復興に携わっています。以来4年と数か月が経ち、自身の無力さを日々痛感しています。最後の年になり忌憚なく申し上げれば、「福島県人は考える前に行動」の精神でこの難局を乗り越えてほしい。

ざんま のぶお
残間 伸夫



- ①建設課土木管理係（修繕工事等）
- ②福島県（宮城県名取市）
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

浪江町

今年度より福島県から浪江町に派遣となりました。出身が名取市で震災前の浜通りをよく知ってます。原子力の影響で被災3県の中では特別なものを感じてます。微力ではありますが、浪江町の方々が安心して暮らせ魅力ある町づくりに少しでも役立てるよう頑張ります。

ひさまつ ゆうじ
久松 雄二



- ①住民課除染環境係（環境行政）
- ②神奈川県（東京都町田市）
- ③令和3年4月1日から令和6年3月31日まで

浪江町

仕事で初めて防護服を着ました。去年のインタビューで只見線が全線開通したら乗ってみたいと宣言しました。念願がかない去年の秋紅葉を見てきました。素晴らしかったです。行く先々で六角精児さんの写真があり、只見線の良さを紹介しておりました。今年は最後の年になりますので、ただ乗るだけでなく宿に泊まりのんびりと見て回りたいです。そのほかの福島県の名所も訪ねて回りたいです。

たまね よしまさ
玉根 吉正



- ①企画財政課移住推進係
- ②神奈川県
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

浪江町

・東日本大震災及び原発事故による甚大な津波災害や全町避難からの復興を目指している浪江町において、現場から少しでも役に立てたらと思い、志願しました。
・新たな挑戦と出会いの町です。伝統・行事や自然を大切にしながら、水素エネルギーなど新たな産業の振興、賑わいのあるまちづくりに向けて取り組んでいる町です。
・多くの方に町を知っていただき、移住につながるよう頑張っていきたいと思えます。

せきぐち しょうた
関口 翔太



- ①産業振興課（商業の振興）
- ②埼玉県
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

浪江町

令和5年度より埼玉県から浪江町に派遣となりました関口と申します。産業振興の業務は初めてですが、ささやかでも町の復興に貢献できれば幸甚です。

埼玉県外で生活するのは初めてのため、これを貴重な機会と捉え、プライベートも含めて浪江町及び福島県、東北地方を満喫しています。

ふるしょう としひろ
古庄 敏宏



- ①産業振興課（雇用創出・仮設商業施設維持管理）
- ②東京都新宿区
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

浪江町

この度、復興に向かってまさに前進中の町の姿を目撃することができる貴重な機会をいただいたことに感謝するとともに、微力ながらそのお手伝いをさせていただけることに身が引き締まる思いでいます。

特に、私の所属する産業振興課は「町の賑わい創出」を一つの大きなミッションとしているため、まさしく「まちづくり」、地域としてのコミュニティの復興と密接に関わっていることを日々実感しています。

福島県全体の魅力を全身で感じながら、誠心誠意努めていきたいと思ひます。

きだち とおる
木立 亨



- ①建設課（営繕業務）
- ②神奈川県（青森県青森市）
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

浪江町

浪江町に来て2年目です。長年膝痛で苦しんでいましたが両膝を高位脛骨骨切り術という手術をし、術後の膝のプレートも抜去し経過もまずまずです。春から朝早く起きたときは役場近くの請戸川の土手をウォーキングしています。春先は桜が見事でした。今は様々の野鳥が鳴いてとても気持ちの良い朝となっています。いいところだなと思ひます。帰還が進むことを願ひます。

たかはし つよし
高橋 毅

- ①復興推進室(公園整備、大学連携等)
- ②神奈川県横浜市(郡山市)
- ③令和4年4月1日から令和6年3月31日まで

葛尾村



今年度で派遣2年目になります。葛尾村では、横浜市では経験できない業務も多く、とてもやりがいを感じて日々業務を進めています。復興推進室は、復興庁、経済産業省など様々な機関から集まったメンバーが多いですが、職場の雰囲気も良く、とても仕事がしやすいです。今年度は、新型コロナウイルスも落ち着いてきているので、たくさん出歩いて、福島県の魅力をさらに発見したいと思います。

まつかわ なおし
松川 直史

- ①建設課(工事の設計・積算・監督業務)
- ②神奈川県(愛知県大口町)
- ③令和2年4月2日から令和6年3月31日まで

新地町



新地町に派遣されて4年目です。福島県沖地震による災害復旧事業が完了し、最近は公園のドッグラン整備を担当しました。

夏に向けて、遊海しんちや花火などのイベントで浜のにぎわいがもどりそうです。

コロナも少し落ち着いてきているようなので、今年はまだ行ったことがない青森県に出かけてみたいです。

いとう すぐる
伊藤 優

- ①村づくり推進課(企業支援等)
- ②東京都足立区(福島県飯舘村)
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

飯舘村



震災後、足立区に勤めながらも、出身地である飯舘村のことが気になっていました。そんな折、飯舘村が派遣職員を募集していると聞き、何か貢献できればと手を挙げたところ、受け入れていただきました。飯舘村での生活は高校を卒業して以来となりますが、懐かしさと同時に新鮮さを感じています。企業支援を通じて少しでも村が発展できるよう、微力ながら尽力したいと思います。

ごとう ひでふみ
後藤 秀文



- ①建設課(水道施設等点検管理及び設計施工監理)
- ②福島県(北海道紋別郡湧別町)
- ③令和5年2月1日から令和6年1月31日まで

飯舘村

飯舘村も早4年目となりました。
水田・畑も少しずつ耕作の緑を取り戻しつつあります。
高齢者が主な帰村住民の方々、移住・定住された若者の方々による伝統と新しい生業の息吹を少しずつ感じます。
豊かな自然に囲まれ、今年も微力ながら勤務して行きたいと思えます。

みよし やすゆき
三好 康之



- ①建設課土木係
- ②福島県(神奈川県座間市)
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

飯舘村

こんにちは。飯舘村派遣の三好康之と申します。
派遣3年目になりました。気候には慣れたつもりですが、6月でも肌寒い日があって、服装に困ります。
今年は、コロナも第5類になったので、夏にはもう少し北に行ってみようと思っています。
今年度も引き続きしっかり勤務したいと思います。
皆様、宜しくお願いします。

おぐら つかさ
小椋 司



- ①建設課土木係
- ②福島県(青森県三沢市)
※生まれは福島県北塩原村
- ③令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

飯舘村

今年の4月から福島県から飯舘村建設課土木係に派遣されました小椋と申します。
飯舘村では5月に帰還困難区域である長泥地区が解除されました。村民の方々が安心して帰村できるように新たな井戸掘削工事と道路の維持管理業務を実施しています。
まだ、飯舘村業務システムに慣れていないのでご迷惑をおかけしておりますが、自分のこれまでの経験を生かして飯舘村に貢献できるように頑張ります。
飯舘村は自然豊かで美しく宿泊施設とオートキャンプ場もあって楽しく過ごせそうです。是非、飯舘村に遊びにお立ち寄りください。

●令和4年度●

【双葉町】

令和4年8月30日、JR常磐線・双葉駅を中心とする特定復興再生拠点区域の避難指示が解除されました。

【浪江町】

令和5年3月31日、室原地区、末森地区、津島地区の一部に設定された特定復興再生拠点区域の避難指示が解除されました。

●令和5年度●

富岡町

令和5年4月1日、夜ノ森地区、大菅地区の一部に設定された特定復興再生拠点区域の避難指示が解除されました。



(写真) 夜ノ森地区避難指示解除記念セレモニー

飯舘村

令和5年5月1日、長泥地区の特定復興再生拠点区域及び区域外に整備した長泥曲田公園で避難指示が解除されました。



(写真) 長泥コミュニティセンター竣工式